

火災や煙の性状に対する風の影響を調査・研究するための風洞です。

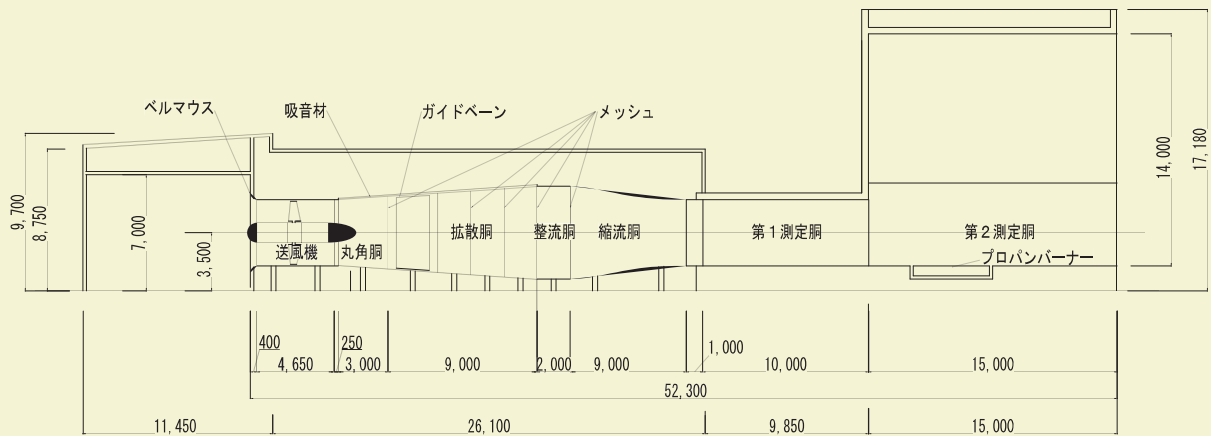
第1測定胴は4.0m(H)×5.0m(W)、第2測定胴も5.0m(H)×5.0m(W)と大きく、縮尺模型実験はもちろん実物大での実験も可能です。第2測定胴には最大出力8,000kWのガスバーナーを備えており、都市火災の延焼性状や広域避難場所の有効性などについての検証に用いられます。

火災実験以外にも各種構造物の風洞実験も行うことができます。

納入先：建築研究所



< 第二測定胴 >



＜建築研究所 火災風洞 断面図＞

＜建築研究所 火災風洞 主要諸元＞

風洞形式		外気導入型エッフェル型吹出し風洞	
送風機	型式	低騒音型軸流送風機	
	所有静圧	80mmAq	
電動機	型式	直流電動機	
	出力	250kW	
	制御方式	サイリスタ制御	
風速範囲		0.5～10.0m/s	
測定部断面 幅(W)×高さ(H)×長さ(L)		第一測定胴	第二測定胴
		5.0m(W)×4.0m(H)×10.0m(L)	5.0m(W)×5.0m(H)×15.0m(L)
付帯設備		1軸トラバース	0～4,000mm
		ガスバーナー*	2,000×2,000mm×4基 最大出力8,000kW

*:ガスバーナーは当社施工範囲外です。

株式会社 風技術センター

〒131-0031 東京都墨田区墨田4丁目8番7号

TEL:03-3610-6100(代) FAX:03-3610-7200

E-mail: sales@windec.co.jp

http://www.windec.co.jp

禁無断転載 ©2017.6